

骨材情報紙

アグリゲイト

発行所 セメント新聞社

東京都中央区京橋3-12-7
電話 (03) 3535-0621
FAX (03) 3535-5632
URL : https://www.cement.co.jp/
購読料 1カ年 17,600円
©セメント新聞社 2026

スチールボール 88年



株式会社 藤崎興産
TEL03-3542-0761 FAX03-3546-1408
HP http://www.fujisakikosan.com

大阪府砂利石材協組

6月に合材用骨材値上げ

内陸砕石2600円
海送砕石4400円
重油・軽油問題で前倒し

大阪府砂利石材協組(下田知大理事長、70社)は直近のイラン情勢を踏まえ、アスファルト合材用骨材の共同販売価格の改定時期を2026年6月に前倒しする方針を固めた。重油および軽油における急激な価格高騰と逼迫について組合員から陳情が相次いだことが前倒しの要因。とりわけ燃料の逼迫は、砕石メーカーはもとより海砂等の仕入品を含む海送品を取り扱う建材販売店にとって死活問題となっている。



下田知大理事長

水準に引き上げ、燃料価格の急騰に対応したい(下田理事長)。以前より中長期の事業継続にかかる資源や設備、人への投資の原資確保が課題となっていたが、燃料事情の激変が引き金となり対応を急いだ模様。合材用砕石で内陸品(砕石工場渡し)トンあたり2600円、海送品(建材販売店土場渡し)4400円に引き上げる。「合材用

「重油価格は既に暴騰し、九州方面からの航海距離の長い輸送は採算が合わなくなっており、運搬を辞退する船会社も現れている。近いうちに海送品が運ばない事態に陥りかねない。既に今年4月に価格改定を行った生コン用骨材と同等の価格

香川県

県産品利用の評価方式改定

輸送距離に応じた枠組みに

香川県土木部は4月1日付で総合評価方式を改定し、評価項目「県産品の利用(地球温暖化防止対策)」の使用骨材について、採石場からの輸送距離を考慮し距離が遠くなるほど配点が小さくなる枠組みに見直した。2024年度の改定により公共工事の県内産骨材および砕石材の使用の評価(加点を拡大し「利用有無」から「使用割合」に変更し、生コンクリートと砕石材は評価点を10

歌山、京都の砕石メーカー20社と建材販売店50社で組織し、骨材の取扱量は生コン用で1000万トン以上、合材用で80万トン規模。生コン用は共販開始から今年4月までに5度の価格改定を実施しているのに対し、合材用は25年4月から共販に着手したことから生コン用と合材用の価格の乖離が課題であった。合材用骨材は内陸メーカーの自社品と中国・九州地区からの仕入品(高機能舗装対応品の硬質砂岩系骨材や海砂)が中心であり、生産規模の縮小に加えて長らくコストに見合わない価格での販売を強いられてきたことで供給体制が脆弱化している。



▽:「日本砂利協会の全国大会が三重県において開催されるのは35年ぶり、東海地区においても20年ぶりのこと。多くの全国の砂利業者が参加して三重の地を踏んでほしい」と話すのは、三重県砂利協同組合連合会の岡本一彦会長(日本砂利協会副会長)。

岡本一彦 三重県砂利協同組合連合会会長

盛況な全国大会に

▽:岡本会長が大会実行委員長を務める全国大会は6月18日に桑名市長島町のホテル花木において行われ、定時総会、表彰式、ジャーナリスト須田慎一郎氏による特別講演、懇親会を予定する。「全国大会の地方開催は3年前の北海道札幌大会以来になる。事務局や委員とともに鋭意準備にあたっており、盛況な全国大会にしたい」

後発地震注意

砕石・砂利プラントの総合商社

4月20日、午後4時52分、三陸沖が震源、津波発生、青森・岩手・宮城・震度5強。北海道・三陸沖後発地震注意情報、昨年12月8日に続き2度目の発表。(4月20日現在)

www.m-marusho.com
公共事業は子孫への贈り物

株式会社丸昌

本社:06-6767-3344 FAX:2772
支店:大阪 東京 四国 宇都宮

Metso製 ベルトコンベヤ用 省メンテナンスパーツのご紹介

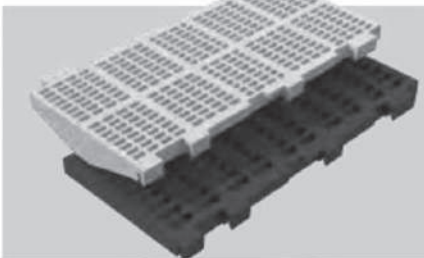


メンテナンスをもっと楽に! コスト低減にも貢献!



コンベヤベルトクリーナー

長寿命かつ高い回収率を誇るMetso製ベルトクリーナー
落鉱の低減、搬送効率の安定性UP



スクリーン用網

ゴム、ポリウレタン等の材料の組合せにより長寿命・省メンテナンスな網をご提供します



コンベヤ用インパクトパー

低摩耗・長寿命の高密度ポリエチレンを採用
スタンドは上部キャリアローラ角度に合わせ角度調整が可能

全国6ヶ所の直営サービス拠点から、経験豊富なサービスマンが迅速にお伺いして、地域密着型のアフターサービスを提供します。納入後のメンテナンスもお任せください!

UBE / UBEマシナリー株式会社

社会インフラ営業グループ / 〒105-6791東京都港区浜松町2-3-8 WTC annex 8階
TEL: (03) 5419-6293 E-Mail: contact_cr_umc@ubemachinery.co.jp

